

件 名：事業者のみなさん、事業系のごみを減らしましょう【諏訪市「ゼロカーボン」マガジンvol.17】

【諏訪市「ゼロカーボン」マガジン】 vol.17 (R6.3.1)

このメールマガジンは、諏訪市ゼロカーボンシティ宣言にご賛同いただきメールアドレスの登録がある方、その他関係者の方に対して不定期にお送りしています。

今回の内容

- 1 事業系燃やすごみの量（令和5年度）
- 2 第三次諏訪市環境基本計画一部改訂中



【1 事業系のごみを減らしましょう】

◆令和5年度の事業系燃やすごみ量

令和5年度（令和5年4月～令和6年1月）の事業系燃やすごみ量は、「4,380t」でした。これは昨年度同時期と比較して99.5%の量、21t減少しています。

◆事業系ごみの減量に取り組むメリット

事業系ごみ減量へ取り組むことで以下のメリットが生まれます。

- 1 循環型社会を構築する一員として、次世代によりよい環境を引き継げる
- 2 社会貢献する企業として、イメージアップに繋がる
- 3 ごみ処理に係る経費削減になる

循環型社会、脱炭素社会を実現させ、持続可能な高原湖畔都市を実現するためには、事業者のみなさんの取組が必要不可欠です。引き続きごみの減量・リサイクル・適正処理にご協力をお願いします。

【2 第三次諏訪市環境基本計画一部改訂中】

諏訪市では第三次諏訪市環境基本計画の一部改訂を行っています。現在開会中の市議会を経て正式に改訂されることとなりますが、以下3点を考えの基本に置き、脱炭素社会実現に向けた取組を検討していきます。

- 1 ポテンシャルの地域内有効活用
- 2 民間活力活用と協働
- 3 地方創生の実現

特に2番目の民間活力の活用と協働については事業者の皆さんの協

なお、協働取組については本メルマガ等で共有いたします。

(本メールの内容についてのお問い合わせ先)
諏訪市市民環境部ゼロカーボンシティ推進室
メール：zero-carbon@city.suwa.lg.jp
電話：0266-52-4141（内線214）